

冬合宿 B 八ヶ岳：赤岳

- ◆日程 2023年12月30日(土)～31日(日)
◆メンバー L：ST、SD、KT、MZ、KM

雪のない美濃戸口と吹雪の赤岳

12月30日(土)

今年は暖冬の影響で雪が少ない。昨年と同じくあずさ1号で茅野駅9:08に到着しメンバーと合流した、バス待ち登山者は少ない、あす大晦日の天候が悪いからだ。美濃戸口で県警に山行計画書を出し簡単な説明を終えると地元テレビ局からインタビューを受けた、これも昨年と変わらない、準備が整い、歩き出して気になったのは雪が全くないことだった。

案の定雪が無い、歩いて1時間後には上着を脱ぎTシャツで歩いた、少し冷たい風が丁度よく吹き抜ける、南沢を超え徐々に雪も出始めたがアイゼンは不要だ。

行者小屋前は白かったが所々に浮石が目立った、テント設営をしたが竹ペグは使えずに転がっている石に張綱を結んだ、水は小屋前が出ていた、1日目は天気も良く赤岳もよく見えていた。

12月31日(日)

未明より雨と雪が降り出した、4:30起床、6:30テントを出発した、夜明けと共に雪が止んだ、アイゼンの効きは良い感じで積雪15～20cm、先行者は居ない様子だがトレースは問題なし、

7:50文三郎尾根を乗越し8:10権現岳分岐、稜線の風は強くて目を開けていられない、ゴーグルはすぐに曇ってしまう、ストックをやめてピッケルで進む、8:50頃赤岳登頂、写真を取り終え急いで下山する。下山後、テント撤収し美濃戸口に降りた。(記：ST)

MZさん感想：

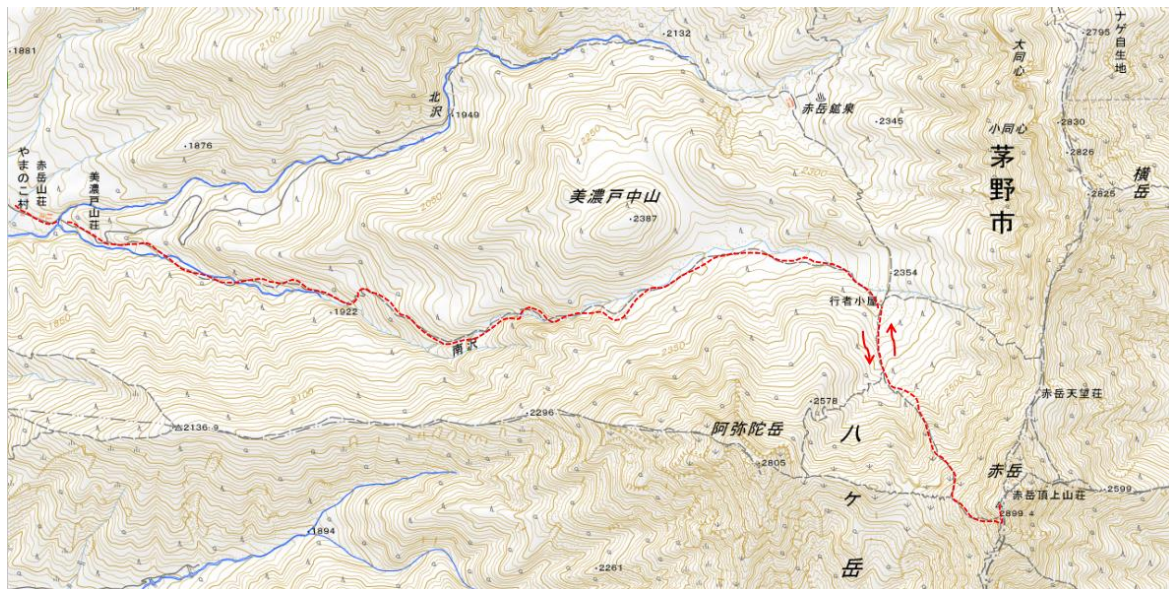
プチ冬合宿の赤岳は1日目は晴天、2日目は強風に見舞われ、楽しさも厳しさもあり、大変良い経験となりました。特に、2日目の行者小屋から赤岳山頂までの登りは、強風で登頂できるかが不安でしたが、メンバーの方々に支えられ登頂できました。

今回は、体力不足や靴擦れなど反省点が多く、この経験を活かして、これから頑張っていきたいと思います。ありがとうございました。



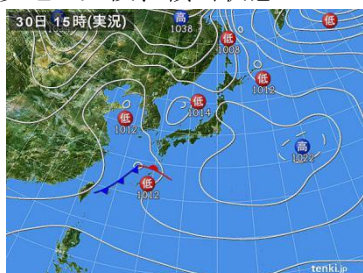
1日目CT:美濃戸口 10:15 - 11:30 美濃戸小屋 12:00 -行者小屋前 15:00
2日目CT:行者小屋前 6:30 -阿弥陀岳分岐 7:50 -赤岳 8:50 -11:00 行者小屋前 12:30-美濃戸口 15:15

【行動ルート】



【天候と雪の状態】

現地の天候、積雪状態について



12/30(土)長野県長野の天候は晴れ、翌31日にかけて南西の低気圧が発達し降雪の予報

この日、信濃口から行者小屋前まで移動した、天気は良く暖かくて歩きやすい。(雪が無い)



12/31(日)長野県長野の天候は未明より雨のち雪、低気圧が強まりながら北東に出た、このため赤岳は吹雪次第に強まる、積雪25cm程度、体感気温-10℃くらい。

【食事】

12/30 夜 ほうとう :

材料:ほうとう、かぼちゃ、椎茸、にんじん、長ねぎ、豚コマ、油揚げ
言わずと知れた山梨県の郷土料理、ここは長野県だが武田の勢力下だったのでOK、
味は醤油ベース

12/31 朝 卵雑炊 :

材料:卵、サラダチキン、白菜、しいたけ、青ねぎ、人参、ちょこっと雑炊の素、アルファ米